vol.105
2019 年 9 月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金
〒 105-0022 東京都港区海岸 1-4-26 ゆうらいふセンター
電話：03-3434-2170　FAX：03-5401-0681
URL:http://www.niceheart.or.jp/

ないすはあと

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしまの様子

表紙／写真　ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしま …… 1
寄稿／ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしま
　　庄﨑 隆志さん（office 風の器主宰・俳優・演出家）…… 2
寄稿／ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしま
　　メイミさん（漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長）…… 4
お知らせ／特定寄附金のご報告…… 7
報告／ふれあいのスポーツ広場下半期開催日程…… 8
お知らせ／賛助会員御礼他…… 8

ふれあいの広場事業

ノンバーバル・コミュニケーション ワークショップ　in ひろしま

主催　公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

後援　広島市 / 社会福祉法人広島市社会福祉協議会

助成　社会福祉法人黎明会 福祉開発振興援助事業

日程 / 会場　9 月 11 日（水）海田なかよし実習所

9 月 12 日（木）社会福祉法人安芸の郷　森の工房やの / 森の工房みみずく

9 月 13 日（金）社会福祉法人やぎ 八木園

ノンバーバル・コミュニケーションワークショップは、言葉を使わずになかなか伝わらないもどかしさを感じながら、じっくりと相手と向き合うための空間です。そこから、自分らしい伝え方、伝えられ方を学び合う場として、庄﨑隆志さん、メイミさんのご協力をいただき、広島において開催いたしました。

笑いのあるワークショップを求めて

庄﨑 隆志 Takashi Shozaki

障害のある方たちとのワークショップを行うことにおいては、楽しい６０分間でなくてはなりません。そこには「流れ」「演出」「即興性（インプロ）」が大切で、無理なく、無駄なくすすめることとステージに立つ障害のある方がその場で輝いてそれでいて見ている人たちが面白いと思えるようなノンバーバルワークショップをすることが目標です。あまり難しいことを要求されると、参加者は「興味無し」になってしまいます。逆に、簡単すぎると参加者は飽きて退屈してしまいます。ワークショップには楽しさ（笑い）の要素は必須だと思います。

私がファシリテーターをつとめるワークショップでは､「笑顔で終わろう！」をモットーにしています。興味を持ってもらえること、楽しい内容であることを優先してプログラムを構築しています。６０分のワークショップの中で、自然に笑いがおこり、終わってからもみんなが笑顔になっていることで手応えを感じています。ワークショップ実践中に、この自然におこる笑いの回数が多いほど、一体感が増し、結果的に参加者にとって満足度の高いワークショップになるのではと確信しています。

今回も、ワークショップ終了後に参加者から「楽しかったです！」という感想も頂きました。楽しんでもらえることが第一歩の目標でしたので、嬉しい感想でした。

一方で笑いのエンターテイメントとして納得いくものであったかも振り返りました。共演くださったメイミさんは笑いの達人であり、

プロのお笑い芸人でもあり、たくさんフォローをしていただき、学ばせていただくことがあり、自分自身にとってとてもありがたい時間でもありました。
振り返りますとナイスハート基金のノンバーバルコミュニケーションワークショップの企画（障害のある方とのワークショップ）をはじめて５年になります。中には実に個性的でユニークな障害のある方達との出会いもありました。
振り付けも台本もないのに、参加者のみなさん楽しそうに舞台の真ん中にあがり、まるでプロのアーティストのように踊りだし、そこには感情の解き放たれた満面の笑みで自由奔放に踊り出すパフォーマーたちの演技が繰り広げられていました。
まさに障害のある参加者は自由なアーティスト達です。途中、のって来ると身体が自然と動形や決まりにとらわれず自分を自由におもいっきり表現していきます。
今回、新しくとりいれた『人形ゆらし』では、参加者のみなさんから「かわいい！」という歓声もいただくことができて、その先には感想をシェアするコミュニケーションの場ができあがっていました。
車椅子の方も人形を持って揺れたり回ったりしてもらい、僕らがその人形に合わせて動く手法をとりました。自分が主役となるようなドラマ創りも体感していただきました。
みなさん、抵抗なくすんなりと参加してくださり、さまざまなダンスのかたちに積極的に挑戦してくれました。何よりもリードしやすく盛り上がりました。
「笑い」を学ぶワークショップでは、「笑い」

をどうとらえるのかを掘り下げ、難しさについて気づきを引き出すよう展開していきました。頭を使って考えるワークショップよりも身体を使って動くインプロワークショップが良いではないかと思い展開しました。もちろん、参加したくない参加者、人前が苦手な参加者もいます。そんな参加者を無理には引っ張りだしたりしませんが、面白いのは見ている間の彼らの表情や行動の変化です。引き気味でいたものの、いつしか表情が緩み笑顔が出てきたり、急に参加し踊りだしたりと自分なりのカタチで参加しはじめてくれました。
みなさんの自由な参加のあり方を見て、今のワークショップのあり方を見直していくべき時期を迎えていることも気づかされました。ルールを完全に決めるのではなく、参加者の動きや状態を観察し、それにあわせて自由な変化、演出が必要であることがわかりました。楽しそうにしているのでもっと続けるべきか、切り上げて別の出し物に進むべきかよく見極め「もう少し続けたい、というあたりでやめる」のがいいということもわかりました。トコトンやってしまうと、何か「すっかり終わり」という気分になってしまい、盛り上がりが失われるものになってしまうことが懸念されます。

ともかく参加者のみなさんの変化を目の当たりにして、私自身の心と身体に「いのち」が吹き込まれ、生きる力が湧いてきました。私は「ナイスハートの場」をしつらえ、人と人を紡ぐだけで、参加者の人生の素晴らしさを知ることを共有できるのですから、こんなに素敵なことはありません。素晴らしい機会をいただけましたこと改めて心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

～庄崎 隆志 プロフィール～

舞台俳優・日本演出者協会会員・日本劇作家協会会員・ｏｆｆｉｃｅ風の器主宰
元デフ・パペットシアター・ひとみ代表・創立メンバー
１９６１年東京杉並区生まれ。現在淡路島在住。身体で人間を表現する「コトバ」を超えた表現者であり、劇作家、演出も手掛ける。１９８１年より全国各地７５０箇所２５００ステージ、欧州、米国、アジア等１４ヶ国公演を経験。『オルフェウス』『ＵＫＩＹＯＥ』『里亞王～リア～』『真夏の夜の夢』『波無烈斗～ハムレット』等シアターＸ提携公演、横浜赤レンガ倉庫・俳優座劇場・横浜ランドマークタワー・前進座劇場・世田谷パブリックシアターなど演出という実績を持つ。大学、企業、文化庁の演劇大学、日本劇作家大会などでノンバーバル演劇（非言語）ワークショップ、身体表現の講座などの活動を続けている。平成２２年度横浜文化賞・文化芸術奨励賞受賞。
第１～６回全国高校生手話パフォーマンス甲子園審査員長

ノンバーバル・コミュニケーション in ひろしま　への思い

メイミ Meimi

ノンバーバルコミュニケーションワークショップ広島にて今回もファシリテーターを務めさせて頂きました。
国際障害者年記念ナイスハートの皆さま、開催施設の皆さま、庄崎隆志さん、そしてご支援を頂きました皆様、心より感謝申し上げます。

豪雨被災地にある施設を訪れ、施設の方に当時の状況を伺いました。
毎年、各地で起こる自然災害による被害が減ることを強く願うと共に、大変な時こそ人と人との繋がりがいかに大切かということを改めて感じました。
その意味でも、やはり日頃からのコミュニケーションは重要ではないでしょうか。
今回のワークショップでは、様々なコミュニケーションの中で温かくも力強い皆さんのエネルギーを大いに感じる３日間でした。

毎度感じることですが、同じプログラムを行なっても決して同じ空間は生まれないということです。

相手が違えば反応も違うので当然のことですが、いつも一緒にファシリテーターを務める庄﨑さんと私でさえも全く違うものになります。
半年ぶりの再会ですが、この半年間にもそれぞれの生活状況にも変化があり、半年前の自分とはきっと違うのではないかと思います。
生きるリズム感や様々な背景、一人一人の世界があり、それが一堂に会してコミュニケーションを取っていくのですからそれはもう凄い空間が広がります。
初対面ともなると、相手の空気感やリズムを感じとりながら手を変え品を変えアプローチしていくのですが、もちろん失敗することもあります。
ですが、失敗して終わりではなくまた違うアプローチでコミュニケーションを図ることで、共鳴する瞬間が訪れます。
そのときの喜びは計り知れず、とても嬉しいものですが、失敗の中にも気付きや発見があります。

あるパフォーマンスの評判悪く、大ブーイングが起きました。
もちろんこれについては今後改善する材料となりますが、ただこれも一つのコミュニケーションだということを発見しました。
こちらのアクションに対してそれは嫌だと返ってくる。その反応がとても分かりやすくストレートで、強い言葉で言えば拒絶反応なのですが、そのストレートな反応があまりにも気持ちよく思わず笑ってしまいました。
そして皆もその後、それを引きずることなくまた楽しいコミュニケーションのときを過ごしました。
実は私自身、日頃からノーと言えない性格。断ったら気を悪くするかもしれない等と勝手に推し量り嫌だと思いつつも受け入れてしまうこともしばしばあります。
今回の出来事での経験はまた一つ自分自身のコミュニケーションの幅を広げる機会になったように思います。

ワークショップの中でもう一つ印象に残る反応がありました。
全身を大いに使い一緒になって動いてコミュニケーションを図ります。すると自分もやってみたいと自然と輪に入って参加する方もいらっしゃいます。
ある男性が「楽しそうだ！参加したい！」と言わんばかりにやってくるのですが、一緒に何かを始めると、今度は突然、きれの良い動きと声で怒りを表現し去っていきました。
そのままプログラムを進めていると、また参加したい！とやってくるのですが、始まってみるとやはり何かが気に食わないのか、勢い良く怒って去っていくのです。
その様子が爽快で、それを見ている皆から笑いが起きました。
ファシリテーターの２人も、彼とのコミュニケーションが不思議と楽しくて、また輪に入っ

てくる度、きっとまた怒って帰っていくのだろうと分かりながらも受け入れます。
怒りのパワーは素晴らしいエネルギーへと変わることがあるということを思い出しました。
アート、音楽 etc そのエネルギーが芸術表現へと繋がることがあります。
感情を全身で表現することの素晴らしさを実感しました。
「ノーと言えない性格」とも通ずるのですが、これまた私は怒りを表現するのも下手くそです。

この二つの事から、気付くこと。
ネガティブな意味を持つ感情の表現は決して悪いことではないということ。
推し量ることが文化的にも根付く日本で、私と同じようにネガティブなものの表現が上手くできない人も多いかもしれません。
しかし、素直な表現は決して相手を不快にするとは限らないということを、ノンバーバルコミュニケーションを通して感じました。

印象に残る２つの出来事をご紹介しましたが、ここには書ききれない程に参加する皆さんの個性が輝く時間でした。
特に今回は、ファシリテーターが主導でプログラムを進めるというよりは、個々のやってみたい！という想いを受け留め、そこから新しく展開する状況も多かったです。
様々な個性が集い、個々の自由な世界が広がり誰一人として同じものはありません。だけど不思議な一体感が生まれる瞬間があります。
ノンバーバルコミュニケーションの自由さが為せる業ではないでしょうか。

今回も素晴らしい機会を頂き感謝の気持ちでいっぱいです。有難う御座いました。

～メイミ プロフィール～

漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。舞台や各種イベント、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、デイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、福祉施設でのお笑いライブを展開。様々なボランティア活動にも積極的に取り組んでいる。これからの長寿社会に向け、「笑って長生き」という考えを広める為の活動を展開している。アイディアヒューマンサポートアカデミー / カウンセリングスキルベーシック / トップメンタルトレーニング修了。日本アロマセラピー統合医学協会認定心理アロマアドバイザー。クエスト総合研究所認定 / クエストアートセラピーメンタルケア・アドバイザー

ありがとうございました・特定寄付募金活動
ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしま

みなさまに募金を呼びかけました「ノンバーバル・コミュニケーションワークショップ in ひろしま」につきまして、無事に盛会の内に終了することができました。個人 5 名、5 団体のみなさまからご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

また、（福）黎明会福祉開発振興援助事業から貴重な助成金をいただき、充実した事業とすることができました。

9 月 11 日（水）
海田なかよし実習所（広島県安芸郡海田町）
32 名
9 月 12 日（木）
安芸の郷 森の工房やの（広島県広島市安芸区）
60 名
森の工房みみずく（広島県広島市安芸区）
30 名
9 月 13 日（金）
八木園（広島県広島市安佐北区）
55 名

※収支の決算状況につきまして、下記の通りご報告いたします。

募金総額　357, 000 円（5 団体 /5 個人）

科目	決算額	備考
(1) 経常収益		
受取寄附金	357, 000	特定寄附金
受取助成金	500, 000	（福）黎明会福祉開発振興援助事業
経常収益計	857, 000	
(2) 経常費用		
事業費		
旅費交通費	242, 357	移動費、宿泊費
諸謝金	400, 000	講師謝礼
消耗品費	169, 000	記念品代
会議費	68, 920	打ち合わせ経費
通信運搬費	0	
経常費用計	880, 277	
増減額	△ 23, 277	

2019年度下半期ふれあいのスポーツ広場開催日程

２０１９年度のふれあいのスポーツ広場について下半期の開催日程をご案内致します。下半期は滋賀県竜王町からスタートし、２２会場の開催を予定しています。

No.	開催地	日程	会　場
1	滋賀（竜王）	9月29日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター
2	広島（広島）	10月5日（土）	マツダ体育館
3	青森（青森）	10月7日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ
4	秋田（秋田）	10月8日（火）	秋田県立武道館
5	山梨（甲府）	10月9日（水）	山梨県緑が丘スポーツ公園体育館
6	熊本（人吉）	10月12日（土）	人吉スポーツパレス
7	新潟（新潟）	10月16日（水）	新潟市西川総合体育館
8	佐賀（小城）	10月20日（日）	小城市三日月体育館
9	長崎（長崎）	10月21日（月）	長崎県立総合体育館
10	千葉（千葉）	10月21日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館
11	和歌山（和歌山）	10月23日（水）	和歌山県立体育館
12	埼玉（桶川）	11月2日（土）	桶川サン・アリーナ
13	群馬（前橋）	11月2日（土）	ヤマト市民体育館前橋
14	静岡（三島）	11月9日（土）	横浜ゴム三島工場体育館
15	鳥取（米子）	11月11日（月）	どらドラパーク米子市民体育館
16	島根（松江）	11月12日（火）	松江市総合体育館
17	三重（亀山）	11月16日（土）	亀山市西野公園体育館
18	東京（日野）	11月16日（土）	日野市南平体育館
19	大阪（大阪）	11月20日（水）	大阪府立体育会館
20	愛知（西尾）	11月23日（土）	西尾市総合体育館
21	大分（中津）	11月26日（火）	ダイハツ九州アリーナ
22	神奈川（横浜）	12月8日（日）	日産自動車横浜工場体育館

ナイスハートなご支援をありがとうございました

2019年6月から9月の間に、当基金へ賛助会員加入や寄付金並びに特定寄附金を頂戴いたしました。いただきました資金は、それぞれの活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

【賛助会員】ワークジョイふじの実様、（福）斉信会　理事長　齋藤泰範様、ふじ健介様、（特非）ほのぼの様、（一社）山梨県重症心身障害児（者）を守る会　あゆみの家様、（特非）栗山町手をつなぐ育成会様、テクニカル・コア　代表　中西八朗様、（特非）翠の家様、（福）牧人会　須賀川共労育成園　管理者　斎藤信一様、宇津峰十字の里様、（福）成望館様、袴成光様、（一社）かりゆし結様、（特非）コスモス様

【寄附金】谷本ひろ子様、吉川かおり様、多機能型事業所花椿　管理者　山本隆司様、（特非）おおぞら　ハーモニー作業所様、（株）スマイルリフォーム　代表取締役　松井宏之様、（特非）あぶくまヒューマンネット絆　きずなハウス　所長　和田礼子様、（特非）フレンズ様

【特定寄附金】筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター　教授　大杉豊様、八木園　管理者　春木強様、光増昌久様、（特非）おしあげ　ワンステップぼちぼち様、（福）安芸の郷様、（株）全国儀式サービス様、奥川法律事務所　弁護士　奥川貴弥様、（福）和光福祉会　理事長　平川輝子様、岩佐　浩一様